

充填層乾燥装置 タワードライヤー

特徴

①滞留時間分布が均一
粒子の流れが重力による自然流下のため極めてピストンフロー性が高く、滞留時間分布が均一になります。

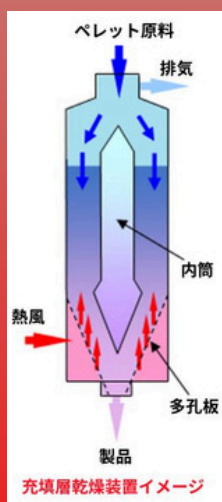
②滞留時間の制御が容易
乾燥機内の処理品滞留量は排出ロータリーバルブの回転数で容易に調整可能。これにより処理品の滞留時間が容易に制御できます。

③乾燥品低湿分値の安定
ガス分散用多孔板及び内筒の特殊構造により処理品のマスフローと熱風の対向的な流れは極めて均等に分散されるため、乾燥品湿分値のバラツキはありません。

④粒子破壊がない
処理品粒子の流下速度が極めて遅いため、粒子の破壊がありません。

⑤最適なコスト・パフォーマンス
恒率乾燥領域のように熱量はあまり少なく、滞留時間を長く必要とする極低湿分の乾燥においてコスト・パフォーマンスは最適です。

構造図



概要

減率乾燥領域における熱風受熱型乾燥機。
ピストンフロー性が優れた顆粒状樹脂類を乾燥するのに適しています。

風は塔下部に設けられたガスを均一分散用多孔板から塔内に吹き込まれて、塔の上部へ排出されます。処理品は塔上部から供給され、重力の作用で徐々に流下して向流ガスとの熱交換により揮発分が乾燥され、製品は塔底部から排出されます。充填層乾燥装置塔内の多孔板及び下部ケーシングはガスを均一に分散させ、内筒を設置することで粒子を偏流しない構造となっています。ウェット原料の供給と乾燥品の排出はエアロックを兼ねたロータリーバルブで行われます。

適用例

PET、POM、AS、PSなどのペレット状の樹脂
肥料、飼料、食品などペレット

仕様

型式	NTD-0.3~NTD-3.0
タワー直径	300mm~3,000mm
本体高さ	1.85m~12 m



株式会社 奈良機械製作所

〒143-0002 東京都大田区城南島2-5-7 TEL(03)3790-8011 <https://www.nara-m.co.jp>

事業所/奈良機械販売株式会社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-23-15 TEL(06)6307-2371(代)